

学者村たより

■恒例の夏野菜配布が行なわれました

7月20日から8月24日までの水曜と土曜日、総合管理センター前で恒例の夏野菜配布が行なわれました。

主に長久保地区の地元農家の皆様のご厚意で用意された

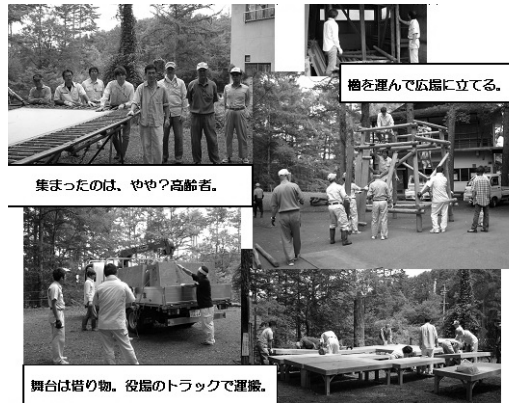
夏野菜は、夏休みで滞在される学者村の皆様には毎年好評をいただいております。「猫ちゃん貯金箱」に寄せられた皆様からの寄付金も9927円になり、景観を考慮する会の運営資金として活用させていただくことができました。



■夏の学者村祭りの準備や片付けに多くの方が参加しました

8月2日、一期山の家前では翌日開催さ

れる夏祭りの準備作業が行われました。夏祭りは景観を考える会の主催行事ではありませんが、学者村全体の重要行事として、会としても積極的にお手伝いをさせていただきます。当日は会員の方をはじめ、多くの住民や利用者の方々が参加して、やぐらを組んだりステージを作ったりする作業を行いまし



梅を運んで広場に立てる。

集まったのは、やや？高齢者。

舞台は岩り物。役場のトラックで運搬。

た。翌日の

お祭り本番もお天気に恵まれて盛大に開催され、二百名以上の入出で大いに盛り上がりました。このお祭りの主催は町ですが、ゆくゆくは学者村別荘地自前のお祭りとして開催できるようにしたいものです。

■景観を考える会の浅田代表が退任されます

会の創設者であり、長年にわたり会の活動を牽引されてきた浅田敏さん（二期）が、今年度を以て代表の役を退任されることになりました。浅田さんのこれまでの活躍に深く感謝を申し上げるとともに、今後とも会の活動にご指導をいただければ幸いです。

◎以下は浅田さんからの皆様へのご挨拶です。

平成15年、362名の賛同者を得て、発足した景観を考える会の代表を10年間携わり、一定の成果が得られたと自負しておりますが、景観については個々に価値観の相違があり、課題が山積、一朝一夕には結論が出ず、近年はややマンネリ化は否めず、この際新しい方々で運営して頂くべく、辞任を決意致しました。

開発より40年、1984区画に878軒の建物、91世帯に154名の住民、管理者である町役場、地主である財産区、住民、別荘としての利用者すべての方々、学者村の環境整備が進み、別荘地としての価値が評価されることは、共通の願いでもあります。

長和町は今、人口が毎年減少、歯止めをかけるべく、様々の施策が進められて

います。町全体の建物戸数の半分以上を占める別荘地の戸数を有効に活用し、人口増加につなげられれば、学者村の環境整備と永住者の増加、強いては町の活性化に成果が期待できます。

学者村祭りや環境浄化活動が、自発的に活発に行われるになった昨近、新しいスタッフで、再度現況を見直し、積極的な活動により次世代に継承できる別荘地になるよう期待しております。

10年間にわたり、会の活動に賛同、ご理解とご協力をいただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

■初の『学者村親睦・大バーベキュー大会』が開催されました

10月13日、三期周辺道路のゴミ拾い活動及び三期テニスコートを会場にして学者村親睦・大BBQ大会が行なわれました。

お天気にも恵ま



れ、50名を超える参加者は五百円の会費分以上に楽しめたと思います。また、この日の会には信濃毎日新聞の記者さんも訪れ、後に記事として新聞に写真付きで掲載されました。

■広葉樹の薪が欲しい方に朗報！

景観を考える会では有志により「樹林整備支援隊」として景観整備と薪集めの活動を行っております。この度、放置されている伐採済み広葉樹を、地主様の了解を得て取得利用できることとなりました。

体力が必要な山の斜面からの集積運搬作業は樹林整備支援隊が行い、その後の玉切りや薪割り機を使用しての軽い作業を皆様にやっていただき、できた薪は持ち帰っていただく企画を実施します。女性でも可能な作業ですので、薪を無料で手に入れる方は是非ご参加ください。

◎実施要項◎

期間…12月6日～12月12日の間の幾日か。
場所…四期外周道路A158区画前道路
薪割り機…管理センターから借受て使用
作業内容…玉切り、機械を使つての薪割り、

クルマへの積み込み、自宅やご近所さんへの運搬など、各自できる範囲でOK。
申し込み・問い合わせ…事務局(四期の青山、三期の竜川)に、電話または直接口頭で、またはホームページから、お早めにお問い合わせください。
※期間中の日程等は天候にも左右されますので、直前にご連絡します。

■『学者村 景観を考える会』とは？

☆学者村別荘地の景観を維持し、荒廃を防ぎ、別荘ライフ・永住ライフを持続的に楽しめるようにすることを目的とする任意団体です
☆別荘所有者、住民、管理者、行政に対して、景観/環境の問題を提言します
☆景観維持等の活動実施には積極的に参加協力します

学者村たより 創刊3号
平成25年12月1日発行
発行人：浅田 敏
発行所：学者村 景観を考える
会事務局(4期 青山)
☎0268-68-2359
ホームページ：
<http://www.roadie.nu/gakusha/>